

書類の作成にあたって

星槎大学大学院
教育学研究科修士課程

書類の作成にあたっては、所定の書式に黒の万年筆またはボールペンを用いて手書きで作成、または、文章作成ソフト(Word)で作成してください。作成後、PDFファイルに変換してください。

1. 入学志願書 (様式1)	・入学試験日：希望する入学試験日を記入してください。 ・志望研究科：希望する研究科にまるをつけてください。 ・写真貼付欄：出願フォーム（Googleフォーム）で提出する顔写真データと同じものを枠内にデータで貼り付けてください。 ・メールアドレス：審査や入試の結果の連絡に必要となりますので、必ず、記入をお願いします。なお、PCのメールアドレスを持っていない方は、Gmailのアドレスを取得しておいてください。 ・星槎大学での学籍番号：現在、過去問わず、星槎大学に在籍されていた方はお書きください。 ・学歴・職歴：高等学校卒業後からの学歴・職歴を分けて記入してください。経歴に空白がないように漏れなく記載してください（自営業や無職等含む）。学歴は入学・卒業等を明記してください。職歴は、職位を明記してください。現時点で入学後に所属が変わる予定があれば、そちらも記載してください。なお、大学院・大学・短期大学の科目等履修生の経歴がある方は、それらの経歴も記載してください。 ・教員免許状・その他資格等：教員免許状のほか、教育や心理に関する資格等、本学大学院での研究、学修に関連する資格を記入してください。 ※様式1-2および1-3について、1ページに収まらない場合は、シートのファイル自体をコピーし、複数のファイルで作成してください。行の追加はしないでください。（必ず本様式を使用してください。）
2. 志望理由書 (様式2)	本大学院への志望動機、本大学院修了後、どのように活かしていきたいかを書いてください。その際、必ず、2枚以内に収めてください。
3. 活動実績報告書 (様式3)	職務上の実績や研究業績を書いてください。その際、必ず、2枚以内に収めてください。
4. 研究計画書 (様式4)	研究テーマ、研究の背景、研究の目的、研究の対象と方法を説明する書面です。研究計画書は、以下の「＜参考＞研究計画書の作成について」をよく読んで作成してください。その際、必ず、2枚以内に収めてください。また、複数名の希望する研究指導教員を必ず記入してください。

*次ページも必ず確認の上、書類作成をお願いします。

＜参考＞研究計画書の作成について

研究計画書は、出願時点での問題意識や先行研究の調査等を基にした「研究構想」を文書として表現するものです。入学後の学修や研究により、研究方法や研究テーマが変更になる場合がありますが、現時点での研究構想を以下で説明する「研究計画書の基本的な構成」に当てはめながら、「研究計画書作成において心がけるべきこと」を参考に、自らの考えを整理し、先行研究の調査等を通して練り上げ、研究計画書として仕上げていくことが重要です。

まず、「研究計画書の基本的な構成」は以下の通りです。

①希望する研究指導教員

希望する研究指導教員名を必ず書いてください。

②研究テーマ

研究テーマを書いてください。

③研究の背景

まず、研究テーマについて、ご自身の研究の動機や問題意識を書いてください。続いて、先行研究を参考に、研究テーマに関する現状や課題を説明してください。

④研究の目的

研究テーマについて、研究の背景に記載したことをもとに、研究を通して「何を明らかにしたいのか」をできるだけ具体的に説明してください。あわせて、なぜ、その研究を行う必要があるかわかるように説明しているとよいです。

⑤研究の対象と方法

研究の目的を達成するために、どのような対象に対してどのような調査、実践等を行うか、研究の方法についてできるだけ具体的に説明してください。

⑥期待される成果

可能な限り、期待される成果を示してください。さらに、研究によって明らかにしたことが、社会にどのように役立つと考えられるか、あるいは、どのようにご自身の仕事に活かせるのかなどを述べることも大切です。

⑦文献

研究計画書を作成する際に、研究テーマに関わって引用・参考にした専門書や論文等を必ず記載してください。

続いて、「研究計画書作成において心がけるべきこと」を以下に説明します。

①先行研究（専門書、論文など）の調査を行いましょう

先行研究の調査を行うと、研究テーマに関する問題意識を深めたり、「国内外の研究動向」、「研究の方法」、「研究論文としてのまとめ方」という視点から文献等で調べることにより、研究計画をより具体化することができます。なお、論文の調査には、CiNii（サイニー）やGoogle scholar が便利です。まずは、研究テーマ、問題意識に関連するキーワードをいろいろと考えて入力・検索して、抽出された複数の論文を読んでみましょう。

②具体性のある研究計画書を書きましょう

研究計画書は入学後の研究の基礎となるものです。具体性のある研究計画書を書くためには、次のようなことを意識しましょう。

○研究内容が絞り込めていること

2年間で取り組める研究内容に絞り込むことが重要です。

○研究が実施可能であると考えられること

対象や方法が適切であるか、研究に費やす時間が十分とれるか、調査等のフィールドが確保できるか、などの検討をする必要があります。

○独自性があること

先行研究の調査から、研究テーマについての成果と課題を整理し、どの点に独自性を見いだしていくかを検討するとよいです。

○必要性が高いこと

研究を通じて、自分を取り巻く社会における課題の解決、仕事の改善等につながることが重要です。

○研究計画書として筋道立てて説明されていること

上記の条件を考慮しつつ、研究計画書として筋道立てて、読み手が理解できるように説明されていることが大切です。

以上